

2025年12月11日

お客さま各位

## 手形・小切手機能の全面的な電子化に向けた取組みについて

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

名古屋銀行では、2021年6月に閣議決定された政府の「成長戦略実行計画」に「5年後の約束手形の利用廃止」「小切手の全面的な電子化」が盛り込まれたことを受け、全国銀行協会が策定した自主行動計画に示された「2026年度末までに電子手形交換所における手形・小切手の交換枚数をゼロにする」目標に向けた対応として、下記の通り取り組んでまいりますので、お知らせいたします。

記

### 1. 2027年4月1日以降を期日とする手形割引の新規実行終了

- ・でんさい割引は取扱いを継続します

### 2. 2027年4月1日以降を期日とする手形貸付の新規実行終了

- ・今後は「証書貸付」「当座貸越」によるお取扱いといたします

以上

手形・小切手機能の全面的な電子化は、官民一体となった取り組みです。

電子化のメリットは、手形・小切手をはじめとする書面・押印・対面手続の省力化や管理コストの削減など、支払側と受取側双方にあります。

当行では、2026年度末までに全面的な電子化を目指してまいりますので、お客さまにおかれましても、電子記録債権（でんさいネットサービス）ならびにインターネットバンキング「名古屋ビジネスダイレクト」などの電子的決済手段への移行をご検討いただきますようお願い申し上げます。

#### 【ご参考：名古屋銀行が提供するサービスについて】

##### 〔手形をご利用のお客さま〕

- ・手形に代わる決済手段として、『でんさい』のご利用を推奨しております。  
でんさいとはでんさいネットが取り扱う電子記録債権を指し、電子的に金銭債権のやり取りを行うことができます。

##### 〔小切手をご利用のお客さま〕

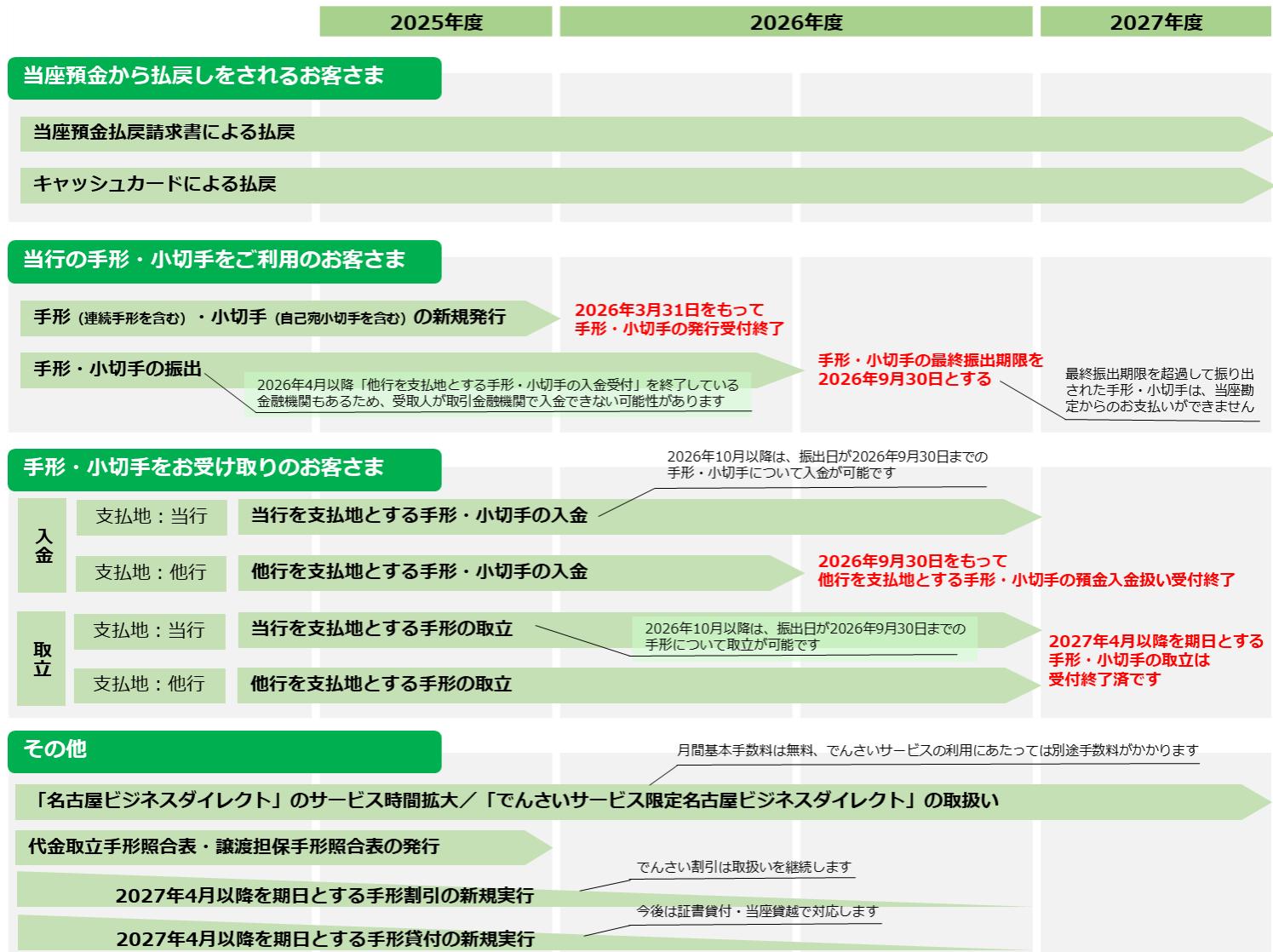
- ・小切手に代わる決済手段として、名古屋銀行が提供するインターネットバンキング「名古屋ビジネスダイレクト」のご利用を推奨しております。



名古屋銀行

Bank of  
NAGOYA

名古屋銀行では、「手形・小切手機能の全面的な電子化に向けた取組み」として、以下のように対応しております。



名古屋銀行